

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	長田野墓園基金事業 (540513)			担当課	生活交通課		
	開始年度	昭和62(1987)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	横山 晋		
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	152	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	○ 永代使用料の基金への積立。						
	対象者	市民	対象者数	80,000	一人当たりコスト	0.04		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	○ 永代使用料の基金への積立。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		基金積立					500	
関連事業	なし							
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		0	0	0	0	
		補正予算等・・・②		500	500	0	0	
		繰越し等・・・③		0	0	0	0	
	財源内訳	一般財源		0		0	0	
		国支出金		0	0	0	0	
		府支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他特財		500	500	0	0	
		特定財源名称 (H29実績)	長田野墓園永代使用料			500	使用料	10 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.32/0	0.37/0	0.37/0	/	
概算人件費・・・④		2,560	2,960	2,960				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		3,060	3,460	2,960				
執行状況	執行額・・・⑥		500	500				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
				/	/	/	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
				/	/	/	/	
		単位あたりコスト						
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	○ 経営主体は市であるので、事業としては、必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	○ 宗教的感情に適合し、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく行うことができる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	○ 基金を取り崩しながら、事業を実施している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	長田野墓園の維持管理に基金を活用し、適正に事務処理を行うことができた。【定性的評価】	
	今後の課題及び方向性	継続して長田野墓園基金の活用をする。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して長谷墓園基金の活用をする。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	長谷墓園基金事業 (540514)			担当課	生活交通課		
	開始年度	昭和62(1987)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	横山 晋		
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	154	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	○ 永代使用料の基金への積立。						
	対象者	市民	対象者数	80,000	一人当たりコスト	0.04		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	○ 永代使用料の基金への積立。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		基金積立					200	
関連事業	なし							
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		0	0	0	0	
		補正予算等・・・②		600	200	0	0	
		繰越し等・・・③		0	0	0	0	
	財源内訳	一般財源		0		0	0	
		国支出金		0	0	0	0	
		府支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他特財		600	200	0	0	
		特定財源名称 (H29実績)	長谷墓園永代使用料			200	使用料	10 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.32/0	0.37/0	0.37/0	/	
概算人件費・・・④		2,560	2,960	2,960				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			3,160	3,160	2,960			
執行状況	執行額・・・⑥		600	200				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
				/	/	/	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
				/	/	/	/	
		単位あたりコスト						
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	○ 経営主体は市であるので、事業としては、必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	○ 宗教的感情に適合し、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく行うことができる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	○ 基金を取り崩しながら、事業を実施している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	長谷墓園の維持管理に基金を活用し、適正に事務処理を行うことができた。【定性的評価】	
	今後の課題及び方向性	継続して長谷墓園基金の活用をする。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して長谷墓園基金の活用をする。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	市営墓園管理事業			540503	担当課	生活交通課		
	開始年度	昭和62(1987)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	横山 晋			
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	152	頁		
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-			
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()							
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	○ 永代使用料の基金への積立。 ○ 市営墓園(長谷墓園、長田野墓園)の維持管理。							
	対象者	市民	対象者数	80,000	一人当たりコスト	0.05			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> 長谷墓園管理組合・長田野墓園管理組合							
	事業概要	○ 永代使用料の基金への積立。 ○ 墓園の維持管理を各管理組合に委託。							
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費		
		需用費		消耗品費			321		
役務費		郵送料、ごみ搬入手数料			48				
委託料		委託料(長谷、長田野墓園管理委託)			272				
関連事業	なし								
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		1,191	1,169	840	827		
		補正予算等・・・②		0	0	0	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0	0		
		財源内訳	一般財源		142	142	47	41	
			国支出金		0	0	0	0	
			府支出金		0	0	0	0	
			地方債		0	0	0	0	
			その他特財		1,049	1,027	793	786	
	特定財源名称 (H29実績)	長谷、長田野墓園基金			441	基金積立	34 頁		
		長谷、長田野墓園基金			345	基金繰入金	34 頁		
職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.32/0	0.37/0	0.37/0	/			
	概算人件費・・・④		2,560	2,960	2,960				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			3,751	4,129	3,800				
執行状況	執行額・・・⑥		791	641					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		66.4%	54.8%					
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
				/	/	/			
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		区画数	区画	417	417				
		単位あたりコスト		1.9	1.5				
				/					
	単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	○ 経営主体は市であるので、事業としては、必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	○ 宗教的感情に適合し、公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく行うことができる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	○ 基金を取り崩しながら、事業を実施している。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	2箇所ある市営墓園の維持管理に関し、適正に事務処理を行うことができた。【定性的評価】	
	今後の課題及び方向性	継続して市営墓園の維持管理をする。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・今後も引き続き、条例に基づきながら市営墓園の維持管理をし、利用状況や基金の状況などの現状を踏まえながら適正な事業運営を行っていただきたい。 ・職員の負担等を出来るだけ軽減する工夫をしながら、今後も適切な運営を行っていただきたい。		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して市営墓園の維持管理をする。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	墓地埋葬法による死亡人埋葬事業			520119	担当課	生活交通課		
	開始年度	昭和23(1948)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	横山 晋			
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算付属資料		頁		
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-			
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()							
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市内で死亡人があったとき、葬祭執行人がない場合には、「墓地、埋葬等に関する法律」第九条〔市町村長の埋葬又は火葬の義務〕により市長が執行人となり火葬を行うことが定められていることによる死亡人の火葬。							
	対象者	葬祭執行人がない死亡人	対象者数	-	一人当たりコスト	-			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>							
	事業概要	死体の火葬を行う者がいないときは市長が火葬を行う。							
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費		
		扶助費		墓地埋葬法による死亡人埋葬			0		
関連事業	なし								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①		199	200	200	200		
		補正予算等・・・②		143	0	0	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0	0		
		財源内訳	一般財源		342	200	0	0	
			国支出金		0	0	0	0	
			府支出金		0	0	200	200	
			地方債		0	0	0	0	
			その他特財		0	0	0	0	
	特定財源名称 (H29実績)						頁	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.16/0	0.11/0	0.11/0	/		
概算人件費・・・④		1,280	880	880					
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			1,622	1,080	1,080				
執行状況	執行額・・・⑥		342	0					
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	0.0%					
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
				/	/	/			
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標		
		葬祭執行件数	件	2	0				
		単位あたりコスト		171.0					
				/					
	単位あたりコスト								

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	○ 利益性がなく民間事業者が実施することは困難であり、公衆衛生の向上ために必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	○ 公衆衛生の向上ために必要である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	○ 公衆衛生の向上ために必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	葬祭執行人がない場合はなかった。	
	今後の課題及び方向性	「墓地、埋葬等に関する法律」第9条に基づき継続して行う。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・様々な状況による対応として、庁内での担当部署の整理は一定ついたということなので、今後も引き続き、本事業に該当する案件については、法律に基づきながら適正な事務処理を進めていただきたい。 ・今後も関係課との調整を行い、適切に事業運営していただきたい。		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	「墓地、埋葬等に関する法律」により、国民の宗教的感情に適合しかつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、死体の埋葬又は火葬を行う者がいないときまたは判明しないときは、死亡地の市町村長が火葬を行うことに定められているため、継続して事業を行う。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	斎場火葬棟運営管理事業 (540505)			担当課	生活交通課(斎場)	
	開始年度	平成8(1996)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	塩見英世	
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	152	頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-	
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	人生終焉の地にふさわしい施設として、火葬棟の維持管理と、市民(遺族)にとって、心やすらかに故人を見送ることのできる安心、安全な火葬を行う。					
	対象者	大人、子ども、妊娠4か月以上の胎児、身体の一部、胎衣物、改葬遺骨	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.51	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 (株)五輪、(株)島津テクノロジーサーチ環境事業部、川重冷熱工業(株)、(株)西日本環境					
	事業概要	・葬祭棟、火葬棟施設の維持管理業務 ・火葬業務委託等の運営管理業務					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		需用費		燃料ガス代・炉内保護材・ロストル購入費			8,468
委託料		火葬業務・機械設備等保守管理業務・環境測定業務他			26,930		
関連事業	斎場運営管理事業(福知山市斎場)						
予算と執行の状況	区分		H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①	36,538	35,830	54,692	50,843	
		補正予算等・・・②	△ 1,723	△ 432	0	0	
		繰越し等・・・③	0	0	0	0	
	財源内訳	一般財源	13,815	14,398	15,585	10,992	
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他特財	21,000	21,000	39,107	39,851	
		特定財源名称 (H29実績)	火葬棟使用料		20,177	使用料	8 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.54/0.34	0.54/0.34	1.11/0.84	0.0/0.0	
		概算人件費・・・④	5,170	5,170	10,980	0	
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		39,985	40,568	65,672	50,843		
執行状況	執行額・・・⑥		34,352	35,398			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		98.7%	100.0%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		アンケート結果/利用者満足度	%	62.4/68	66.0/71	/74	/80
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		火葬件数	件	1,012/1,000	1,004/1,000		
		単位あたりコスト		33.9	35.3		
				/	/	/	
	単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家族葬の増大など社会状況の変化に対応した葬祭・火葬サービスを提供している。 ・利用者や地元住民の要望に的確に応えるために、民間事業者の実施は困難である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・使用料については、他市と比較し高額であり、いま以上の負担増は困難である。 ・職員体制・施設の維持管理については、必要最小限のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標を、アンケートによる利用満足度としている。斎場設置後、20年が経過し、施設の老朽化の改善やお風呂の設置等の社会状況の変化による要望が出されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	(1)火葬棟の老朽化による施設の修繕を適切に行っている。また、適正な保守業務を行うことにより、地元との環境基準の協定を遵守した運営ができています。 (2)長田野運動公園を含め、関係課と連携し、周辺の自然環境の保全を行っている。 (3)家族葬など経費を抑えた葬儀にも対応できるように、火葬棟の安置室・告別室を市民(遺族)の要望に対応した運営を行っている。 (4)職員3人で、364日早朝・夜間の告別式・通夜対応、地元住民の環境保全の苦情対応を行っている。	
	今後の課題及び方向性	人生終焉の地にふさわしい施設として、 (1)葬祭棟・火葬棟の適正な維持管理 (2)斎場が立地する場として、ふさわしい周辺の自然環境の保全 (3)市民(遺族)への安心・安全な葬儀及び火葬の実施 (4)利用者や地元住民の要望に的確に対応する事務局体制の整備		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H29棚卸しに係る見直し状況】 「斎場火葬棟運営管理事業」、「斎場運営管理事業」、「斎場機械設備等修繕事業」を平成30年度から「斎場火葬棟運営管理事業」に統合	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	斎場運営管理事業 (540506)			担当課	生活交通課(斎場)		
	開始年度	平成8(1996)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	塩見英世		
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	152	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	人生終焉の地にふさわしい施設として、葬祭棟・火葬棟の維持管理と、周辺の自然環境の保全を進め、市民(遺族)にとって、心やすらかに故人を見送ることのできる安心・安全な葬儀及び火葬を行う。						
	対象者	大人、子ども、妊娠4か月以上の胎児、身体の一部、胎衣物、改葬遺骨	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.34		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> アズビル(株)、姫路ナブコ(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)						
	事業概要	斎場の葬祭棟・火葬棟及び、植樹や周辺の環境の維持管理経費、及び葬祭業務並びに保守業務に係る委託料。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目	具体的な内容			H29経費		
		需用費	消耗品、光熱水費、施設修繕費			10,519		
		役務費	電話・郵送料・自動車損害保険			440		
委託料		宿日直・清掃・除草・剪定・自動扉保守等の業務委託			9,196			
使用料及び賃借料		寝具賃貸借・玄関マット等使用料			445			
	備品購入費その他	式場放送設備			460			
関連事業	斎場火葬棟運営管理事業(福知山市斎場)							
予算と執行の 状況	区 分		H28	H29	H30	H31要求		
	事業費	当初予算・・・①	19,222	19,492	0	0		
		補正予算等・・・②	1,723	1,568	0	0		
		繰越し等・・・③	0	0	0	0		
	財源内訳	一般財源	1,875	2,953	0	0		
		国支出金	0	0	0	0		
		府支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他特財	19,070	18,107	0	0		
		特定財源名称 (H29実績)	葬祭棟等使用料		15,203	使用料	8	頁
		斎場一部使用料		830	使用料	10	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.54/0.48	0.54/0.48	0.0/0.0	0.00/0.00		
		概算人件費・・・④	5,520	5,520	0	0		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		26,465	26,580	0	0			
執行状況	執行額・・・⑥		20,247	21,060				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		96.7%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		アンケート結果/利用者満足度	%	62.4/68	66.0/71	/74	/80	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		告別式場使用件数	件	220/200	218/200			
		単位あたりコスト		92.0	96.6			
			/	/	/			
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家族葬の増大など社会状況の変化に対応した葬祭・火葬サービスを提供している。 ・利用者や地元住民の要望に的確に応えるために、民間事業者の実施は困難である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・使用料については、他市と比較し高額であり、いま以上の負担増は困難である。 ・職員体制・施設の維持管理については、必要最小限のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標を、アンケートによる利用満足度としている。斎場設置後、20年が経過し、施設の老朽化の改善やお風呂の設置等の社会状況の変化による要望が出されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	(1) 葬祭棟の老朽化による施設の修繕を適切に行っている。 (2) 長田野運動公園を含め、関係課と連携し、周辺の自然環境の保全を行っている。 (3) 家族葬など経費を抑えた葬儀にも対応できるように、葬祭棟の待合室・僧侶控室の利用について、市民(遺族)の要望に対応した運営を行っている。 (4) 職員3人で、364日早朝・夜間の告別式・通夜対応、地元住民の環境保全の苦情対応を行っている。	
	今後の課題及び方向性	人生終焉の地にふさわしい施設として、 (1) 葬祭棟・火葬棟の適正な維持管理 (2) 斎場が立地する場として、ふさわしい周辺の自然環境の保全 (3) 市民(遺族)への安心・安全な葬儀及び火葬の実施 (4) 利用者や地元住民の要望に的確に対応する事務局体制の整備		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H29棚卸しに係る見直し状況】 「斎場運営管理事業」を平成30年度から「斎場火葬棟運営管理事業」に統合	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	斎場機械設備等修繕事業 (540559)			担当課	生活交通課(斎場)	
	開始年度	平成8(1996)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	塩見英世	
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目)	環境衛生費	決算附属資料	154 頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-	
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	人生終焉の地にふさわしい施設として、葬祭棟・火葬棟の適切な維持管理を行い、市民(遺族)にとって、心やすらかに故人を見送ることのできる安心・安全な葬儀及び火葬を行う。					
	対象者	大人、子ども、妊娠4か月以上の胎児、身体の一部、胎衣物、改葬遺骨	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.05	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>					
	事業概要	設置後20年が経過し、設備の保守点検結果を参考にして、必要な修繕を実施し、安心・安全な施設の維持管理を行う。					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		消耗品費		機械設備等修繕部材			385
機械設備修繕料		電話交換機等設備更新、駐車場外灯修繕、葬祭棟空調機器修繕			1,447		
関連事業	斎場火葬炉設備改修事業・斎場施設改修事業(福知山市斎場)						
予算と執行の状況	区分		H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①	1,167	772	0	0	
		補正予算等・・・②	0	1,060	0	0	
		繰越し等・・・③	0		0	0	
	財源内訳	一般財源	1,167	1,832	0	0	
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他特財	0	0	0	0	
		特定財源名称 (H29実績)					頁 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.25/0.06	0.25/0.06	0.0/0.0	0.00/0.00	
		概算人件費・・・④	2,150	2,150	0		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		3,317	3,982	0			
執行状況	執行額・・・⑥		972	1,832			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		83.3%	100.0%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		アンケート結果/利用者満足度	%	62.4/68	66.0/71	/74	/80
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		告別式場使用件数	件	220/200	218/200		
		単位あたりコスト		4.4	8.4		
				/	/	/	
	単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家族葬の増大など社会状況の変化に対応した葬祭・火葬サービスを提供している。 ・利用者や地元住民の要望に的確に応えるために、民間事業者の実施は困難である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・使用料については、他市と比較し高額であり、いま以上の負担増は困難である。 ・職員体制・施設の維持管理については、必要最小限のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標を、アンケートによる利用満足度としている。斎場設置後、20年が経過し、施設の老朽化の改善やお風呂の設置等の社会状況の変化による要望が出されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	斎場の葬祭棟・火葬棟の機械設備の老朽化による修繕を適切に行っている。		
今後の課題及び方向性	人生終焉の地にふさわしい施設として、 (1)葬祭棟・火葬棟の適正な維持管理 (2)斎場が立地する場として、ふさわしい周辺の自然環境の保全 (3)市民(遺族)への安心・安全な葬儀及び火葬の実施 (4)利用者や地元住民の要望に的確に対応する事務局体制の整備			
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H29棚卸しに係る見直し状況】 「斎場機械設備等修繕事業」を平成30年度から「斎場火葬棟運営管理事業」に統合	
		予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	斎場火葬炉設備改修事業 (540507)			担当課	生活交通課(斎場)		
	開始年度	平成8(1996)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	塩見英世		
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目) 環境衛生費	決算附属資料	152	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	人生終焉の地にふさわしい施設として、火葬棟の維持管理と、市民(遺族)にとって、心やすらかに故人を見送ることのできる安心、安全な火葬を行う。						
	対象者	大人、子ども、妊娠4か月以上の胎児、身体の一部、胎衣物、改葬遺骨	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.50		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	火葬炉での事故や故障を未然に防ぎ、安心・安全な火葬業務を行うため、火葬炉設備を改修する。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		工事請負費		火葬炉煉瓦積替・炉内台車・設備機器改修			32,184	
関連事業	斎場機械設備等修繕事業・斎場施設改修事業(福知山市斎場)							
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		0	40,000	0	0	
		補正予算等・・・②		0	△ 3,021	0	0	
		繰越し等・・・③		0	0	0	0	
		財源内訳	一般財源		0	0	0	0
			国支出金		0	0	0	0
			府支出金		0	0	0	0
			地方債		0	35,100	0	0
			その他特財		0	1,879	0	0
			特定財源名称 (H29実績)	斎場火葬炉設備改修事業基金		1,684	基金繰入金	40
		斎場火葬炉設備改修事業(旧合併特例債)		30,500	市債	48	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.25/0.06	0.00/0.00	0.00/0.00	
		概算人件費・・・④		0	2,150	0	0	
	総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			0	39,129	0	0	
執行状況	執行額・・・⑥		0	32,184	0			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		-	87.0%	0.0%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		アンケート結果/利用者満足度	%	62.4/68	66.0/71	/74	/80	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		火葬件数	件	-	1,004/1,000			
		単位あたりコスト		-	32.1			
			/	/	/			
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家族葬の増大など社会状況の変化に対応した葬祭・火葬サービスを提供している。 ・利用者や地元住民の要望に的確に応えるために、民間事業者の実施は困難である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・使用料については、他市と比較し高額であり、いま以上の負担増は困難である。 ・職員体制・施設の維持管理については、必要最小限のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標を、アンケートによる利用満足度としている。斎場設置後、20年が経過し、施設の老朽化の改善やお風呂の設置等の社会状況の変化による要望が出されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	火葬炉の老朽化による改修を適切に行い、地元との環境基準についての協定を遵守した運営を継続している。	
	今後の課題及び方向性	人生終焉の地にふさわしい施設として、 (1)葬祭棟・火葬棟の適正な維持管理 (2)斎場が立地する場として、ふさわしい周辺の自然環境の保全 (3)市民(遺族)への安心・安全な葬儀及び火葬の実施 (4)利用者や地元住民の要望に的確に対応する事務局体制の整備		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H29棚卸しに係る見直し状況】 「斎場火葬炉設備改修事業」を平成30年度から「斎場施設改修事業」に統合	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	斎場施設改修事業 (540560)			担当課	生活交通課(斎場)	
	開始年度	平成8(1996)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	塩見英世	
	歳出費目	款) 衛生費	項) 保健衛生費	目)	環境衛生費	決算附属資料	154 頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-	
	施策名	斎場・墓地を適切に維持管理する			根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	-540505 斎場火葬棟運営管理事業(H30)!AB27:AE2750843					
	対象者	大人、子ども、妊娠4か月以上の胎児、身体の一部、胎衣物、改葬遺骨	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.09	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>					
	事業概要	・火葬棟内火葬炉設備の改修工事 ・葬祭棟、火葬棟の外壁並びに屋根の防水改修工事					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		工事請負費		斎場外壁防水改修工事			3,525
関連事業	斎場火葬炉設備改修事業・斎場機械設備等修繕事業(福知山市斎場)						
予算と執行の状況	区分		H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①	13,800	2,700	40,800	61,000	
		補正予算等・・・②	0	825	0	0	
		繰越し等・・・③	0	0	0	0	
		財源内訳	一般財源	700	3,525	0	0
			国支出金	0	0	0	0
			府支出金	0	0	0	0
			地方債	13,100	0	36,700	55,700
			その他特財	0	0	4,100	5,300
	特定財源名称 (H29実績)				頁		
					頁		
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.42/0.06	0.42/0.06	0.89/0.16	0	
		概算人件費・・・④	3,510	3,510	7,160	0	
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		17,310	7,035	47,960	61,000		
執行状況	執行額・・・⑥		12,960	3,525			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		93.9%	100.0%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		アンケート結果/利用者満足度	%	62.4/68	66.0/71	/74	/80
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		告別式場使用件数	件	220/200	218/200		
		単位あたりコスト		58.9	16.2		
				/	/	/	
	単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家族葬の増大など社会状況の変化に対応した葬祭・火葬サービスを提供している。 ・利用者や地元住民の要望に的確に応えるために、民間事業者の実施は困難である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・使用料については、他市と比較し高額であり、いま以上の負担増は困難である。 ・職員体制・施設の維持管理については、必要最小限のコストとなっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標を、アンケートによる利用満足度としている。斎場設置後、20年が経過し、施設の老朽化の改善やお風呂の設置等の社会状況の変化による要望が出されている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	斎場の葬祭棟・火葬棟の施設の老朽化による修繕を適切に行っている。		
今後の課題及び方向性	人生終焉の地にふさわしい施設として、 (1)葬祭棟・火葬棟の適正な維持管理 (2)斎場が立地する場として、ふさわしい周辺の自然環境の保全 (3)市民(遺族)への安心・安全な葬儀及び火葬の実施 (4)利用者や地元住民の要望に的確に対応する事務局体制の整備			
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H29棚卸しに係る見直し状況】 「斎場施設改修事業」、「斎場火葬炉設備改修事業」を平成30年度から「斎場施設改修事業」に統合	
		予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		